



2009年3月期 決算説明会

2009年5月11日

JASDAQ:6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<http://www.nichidai.jp/>

海外拠点

ネットシェイプ 事業

ニチダイ

単独

- ◆主に自動車のエンジン・トランスミッション・駆動系部品などの成型に使われる**精密鍛造金型**。
- ◆切削なしに部品成型を行う**ネットシェイプコア技術**。
- ◆自動車部品、エアコン部品(スクロール鍛造品)などの**精密鍛造品の量産**。
- ◆金型の設計・開発から部品生産まで手掛ける**トータルエンジニアリング力**が強み。



精密鍛造金型



スクロール鍛造品

ニチダイアジア (NDA)

- ◆タイに設立した**金型販売拠点**。

ニチダイUSA (NUC)

- ◆NAC譲渡後の**金型販売拠点**として、北米オハイオ州に2009年4月1日設立。

アセンブリ 事業

ニチダイプレジジョン (NPC)

- ◆ディーゼルエンジン用 **VGターボチャージャー**部品の**アセンブリ(組立)**。



VGターボチャージャー部品

ニチダイタイランド (NDT)

- ◆タイ・バンコク近郊に工場が完成。今年中の稼働を目指す。
- ◆VGターボチャージャー部品の**生産拠点**。

フィルタ 事業

ニチダイフィルタ (NFC)

- ◆食品、医薬品、原子力、航空宇宙など、多様な産業分野で使われる**積層焼結金網フィルター**。



積層焼結金網フィルター

タイ・シンタード・メッシュ (TSM)

- ◆タイ北部・チェンマイ近郊に立地する**石油掘削用フィルター**の生産拠点。

I . 09/3期実績



I .09/3期実績-P/L:売上・利益の状況-

単位:百万円

		08/3 実績 07/4-08/3	09/3 実績 08/4-09/3	伸び率
単 独	売上高	—	5,904	—
	売上総利益	—	1,310	—
	販売管理費	—	1,132	—
	営業利益	—	177	—
	営業外損益	—	△ 87	—
	経常利益	—	89	—
	当期純利益	—	173	—
連 結	売上高	12,577	10,394	△ 17.4%
	売上総利益	3,051	1,999	△ 34.5%
	販売管理費	1,845	1,683	△ 8.8%
	営業利益	1,205	315	△ 73.9%
	営業外損益	△ 132	△ 124	—
	経常利益	1,073	190	△ 82.2%
	当期純利益	422	205	△ 51.3%

* 百万円未満切り捨て。平成20年4月1日付でアッセンブリ部門を分社したため単独の前期実績は記載していません。

I .09/3期実績-NACに関わる業績への影響-

単位:百万円

経常利益	190
特別利益	30
子会社整理損	172
子会社株式売却損	177
減損損失	81
その他	51
特別損失合計	483
税金等調整前純損失	△ 262
法人税、住民税及び事業税	60
法人税等調整額	△ 537
法人税等合計	△ 476
少数株主利益	8
当期純利益	205

NICHIDAI AMERICA CORPORATION (NAC)
譲渡について
米国子会社NACの譲渡契約を締結。

譲渡日 2009年3月19日
譲渡先 NARE CORPORATION
(韓国・機械系商社)
譲渡価額 US150万ドル
(日本円:1億4千4百万円)

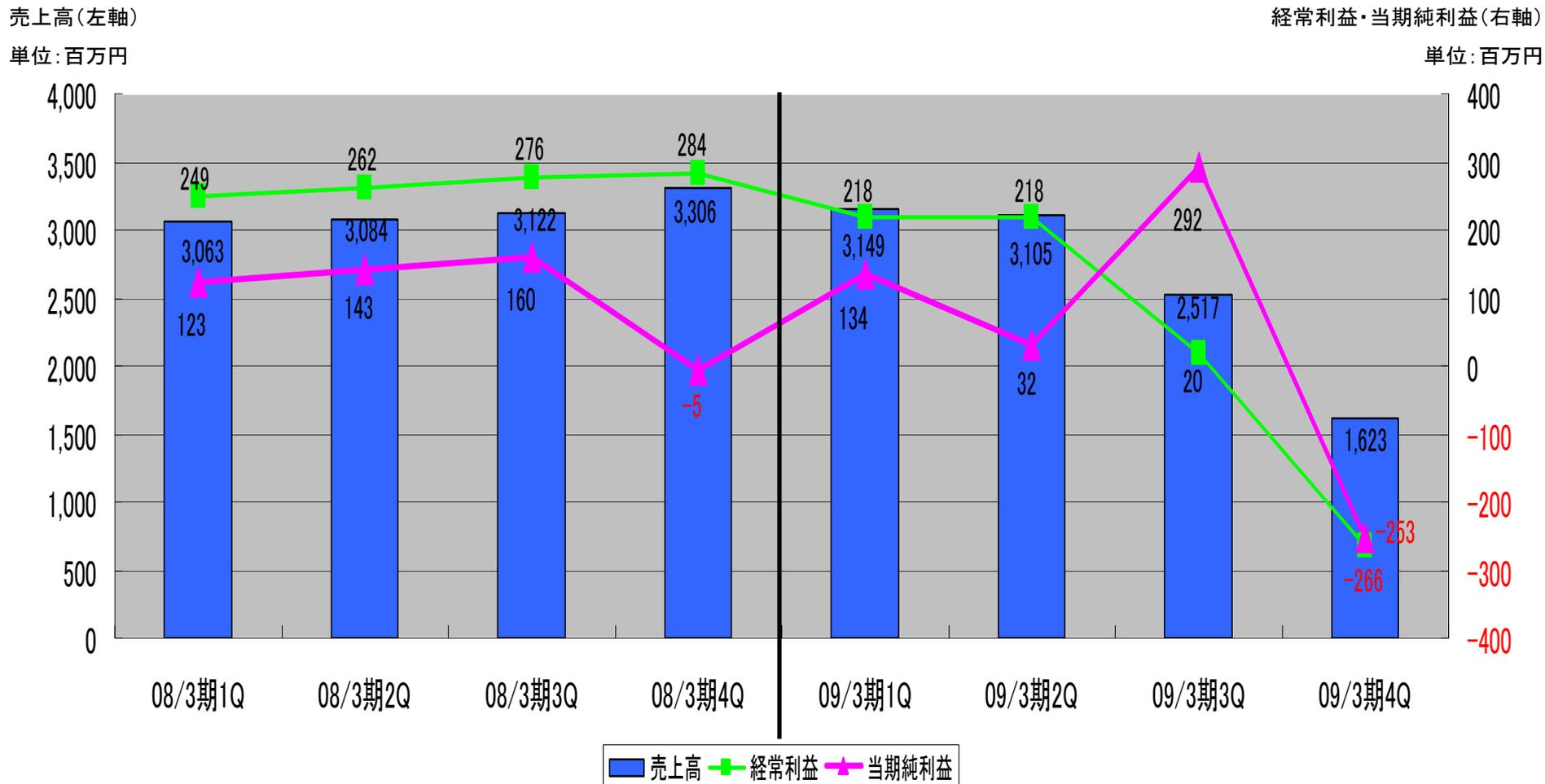
NAC関連で、特別損失399百万円計上。

税務上の欠損金に税効果が認められ、繰延税金資産を計上。

I .09/3期実績-四半期別業績推移-

2009年第3四半期より、景況悪化の影響を受ける。

第4四半期については、売上高が前年同期比50.9%減となる。



I .09/3期実績-事業別売上高の状況-

連結

単位:百万円

事業	08/3 実績	09/3 実績	伸び率
ネットシェイプ	7,548	6,232	△ 17.4%
アッセンブリ	3,809	2,811	△ 26.2%
フィルタ	1,219	1,350	10.7%
連結計	12,577	10,394	△ 17.4%

➤自動車産業の景況悪化の影響により、第4四半期より金型部門の売上高が急激に減少。精鍛部門も同様の傾向。

➤欧州自動車市場の停滞の影響。第3四半期より大幅減少。

➤TSMにおける石油掘削用フィルターが増加。

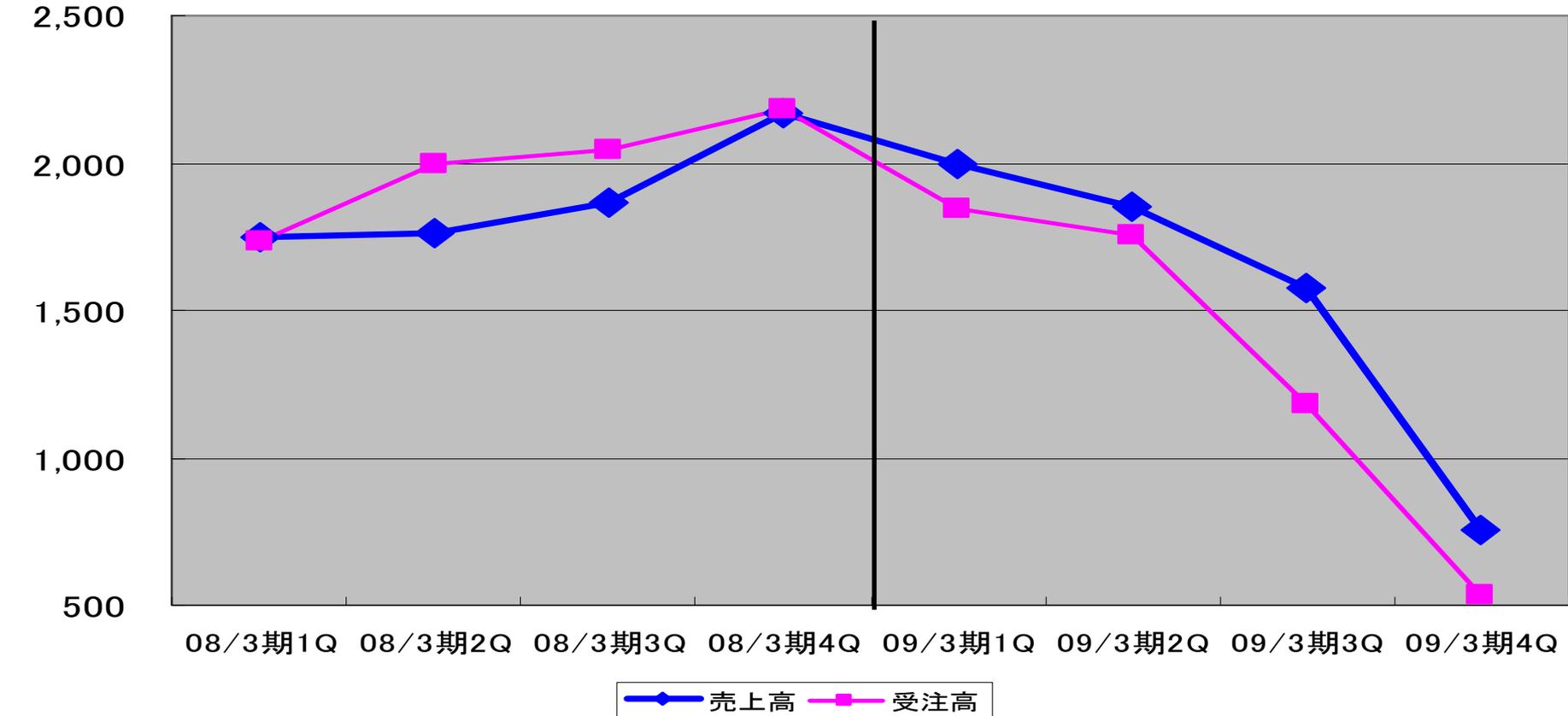


I .09/3期実績-ネットシェイプ事業概況-

- ・上半期までほぼ当初計画どおりの売上高で推移。
- ・自動車産業の景況悪化に伴う主要顧客の生産調整により、第4四半期より金型及び精鍛部門ともに、受注、売上が大きく減少。

単位:百万円

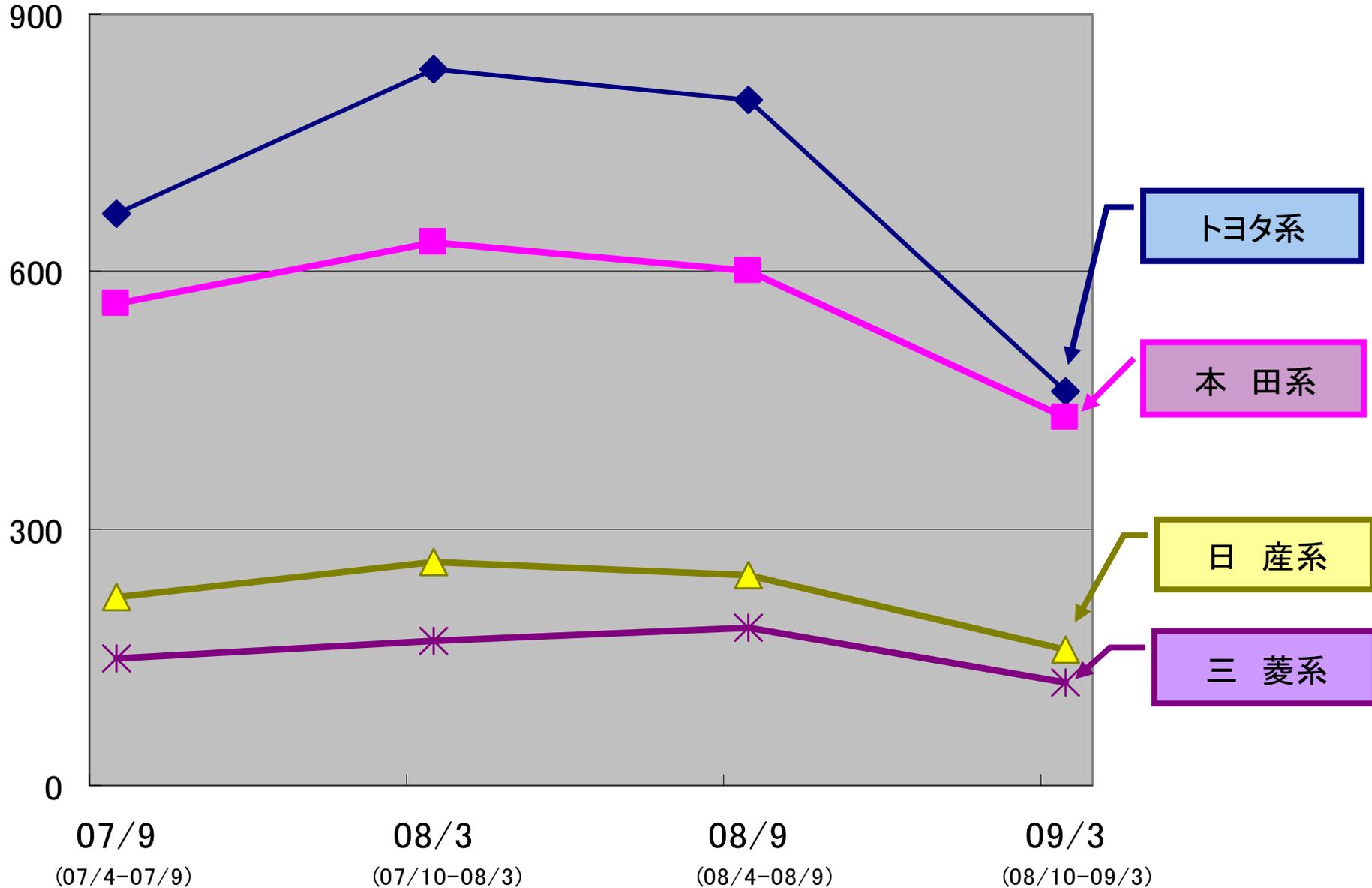
ネットシェイプ事業受注・売上高推移





I .09/3期実績-ネットシェイプ事業概況-ユーザー別金型売上高推移

(百万円)



I .09/3期実績-ネットシェイプ事業 地域別売上高-

連結

単位：百万円

	08/3 実績	09/3 実績	伸び率
国内	4,979	4,365	△ 12.3%
海外合計	1,122	897	△ 20.1%
アジア	575	442	△ 23.2%
北米	533	434	△ 18.7%
その他	13	21	55.2%
金型	6,102	5,262	△ 13.8%
精密鍛造品	1,445	969	△ 32.9%
ネットシェイプ事業計	7,548	6,232	△ 17.4%

■国内

✓下半期より、国内主要ユーザーの生産調整

■アジア

✓第4四半期に、中国、韓国などの現地ユーザー向けが急減。

✓国内メーカー進出に伴うインド向けも同様の傾向。

■北米

✓日系、米系メーカー向けともに減少。

■精密鍛造品

✓スクロール鍛造品なども、金型部門同様、第4四半期から売上高が急激に減少。

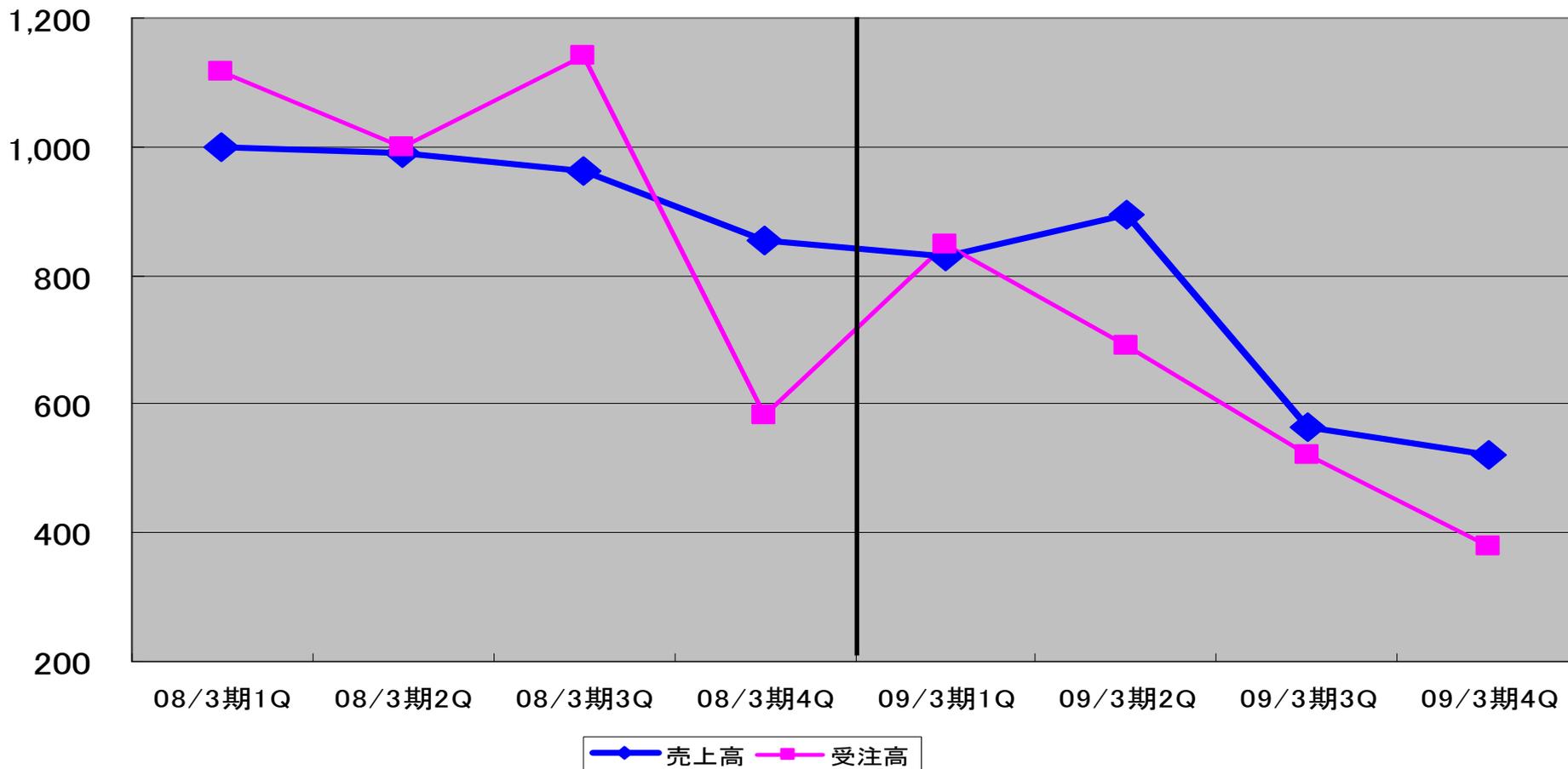


I .09/3期実績-アッセンブリ事業概況-

- ・上半期はほぼ計画どおりの売上高で推移。
- ・下半期以降、欧州自動車市場の急激な停滞により、ターボチャージャーの需要も減少。受注、売上ともに、第3四半期から急激に減少。

単位:百万円

アッセンブリ事業受注・売上高推移

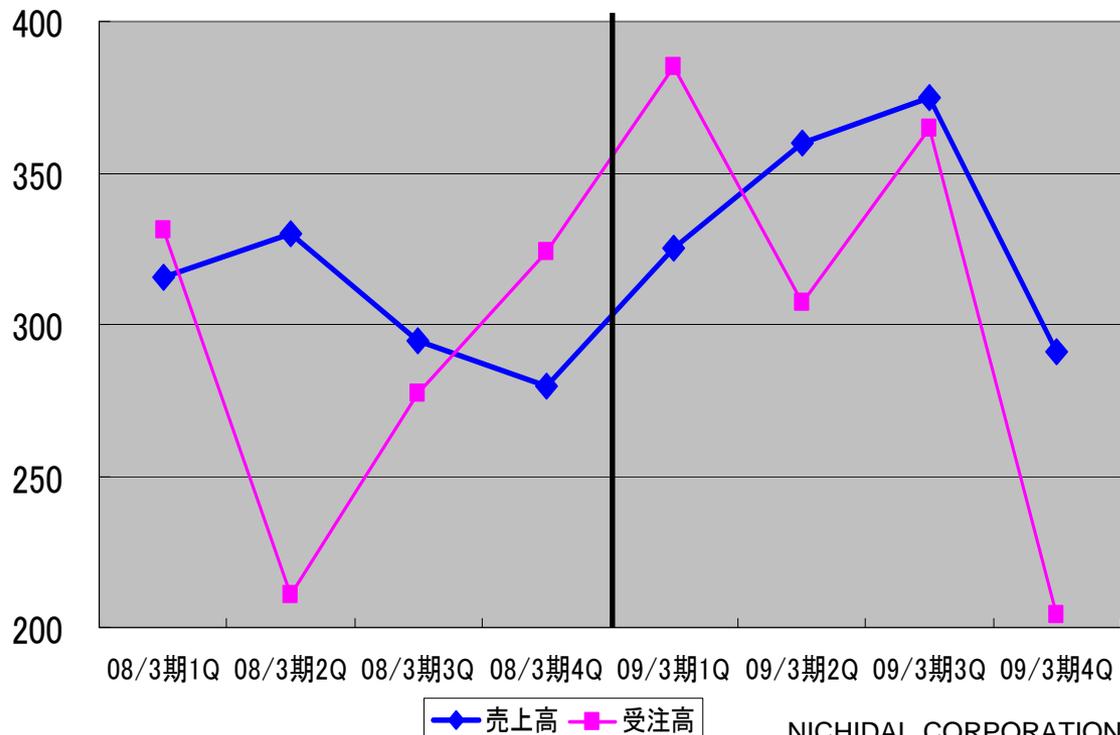


I .09/3期実績-フィルタ事業概況-

- ・石油掘削用フィルターの売上高増加により、海外売上高は増加。
- ・自動車関連に片寄っていないため、他事業と比較して景況悪化の影響は少ないものの、第4四半期以降、各産業の市況が悪化し、受注、売上高が減少。
- ・第4四半期以降、石油価格下落の影響により、石油掘削用フィルター生産減。国内市場における設備投資減少の影響も出始める。

単位：百万円

フィルタ事業受注・売上高推移



国内外別売上高推移

単位：百万円

	08/3 実績	09/3 実績	伸び率
国内	1,003	900	△ 10.3%
海外	215	450	108.5%
総合計	1,219	1,350	10.7%

I .09/3期実績－セグメント別P/L－

連結

単位：百万円

(参考)	08/3			09/3			
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率	
金型	6,102	513	8.4%	ネットシェイプ	6,232	117	1.9%
部品	5,255	537	10.2%	アッセンブリ	2,811	68	2.4%
フィルタ	1,219	154	12.7%	フィルタ	1,350	129	9.6%
連結計	12,577	1,205	9.6%	連結計	10,394	315	3.0%

➤ ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業とも、売上高の減少により、利益率が大幅に悪化。

➤ 昨年国内で生産していた石油掘削用フィルターのTSMへの移管と、国内のフィルター需要低迷により、国内の利益率は大幅に悪化。
➤ TSMの収益にてカバー。

I .09/3期実績－売上原価の状況－

連結

単位：百万円

	08/3 実績	比率	09/3 実績	比率
売上高	12,577	100.0%	10,394	100.0%
材料費	3,577	28.4%	2,746	26.4%
製品仕入	698	5.6%	505	4.9%
外注加工費	1,550	12.3%	1,183	11.4%
補助材料費	458	3.6%	362	3.5%
人件費	2,179	17.3%	1,998	19.2%
減価償却費	531	4.2%	532	5.1%
在庫増減	196	1.6%	△ 349	△ 3.4%
その他	725	5.8%	716	6.9%
売上原価	9,525	75.7%	8,395	80.8%
売上総利益	3,051	24.3%	1,999	19.2%

材料費、外注加工費、補助材料費の減少

▶ 売上高の減少による。

人件費の減少

▶ 時間外給与の減少。
▶ 派遣社員の減少。

在庫の減少

▶ ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業の減少。

* 百万円未満切り捨て。

I .09/3期実績－販売管理費の状況－

連結

単位：百万円

	08/3 実績	比率	09/3 実績	比率
売上高	12,577	100.0%	10,394	100.0%
荷造・運賃	136	1.1%	107	1.0%
旅費交通費	123	1.0%	112	1.1%
人件費	907	7.2%	842	8.1%
減価償却費	93	0.7%	100	1.0%
賃借料	59	0.5%	51	0.5%
その他	525	4.2%	469	4.5%
販売・管理費	1,845	14.7%	1,683	16.2%

人件費の減少

- 時間外給与の減少。
- 派遣社員の減少。

I .09/3期実績－B/S:資産－

連結

単位:百万円

	08/3 実績	09/3 実績	増減
現金預金	1,008	1,670	661
受取手形	585	728	143
売掛金	2,404	1,361	△ 1,042
たな卸資産	1,503	1,146	△ 357
その他	127	500	373
貸倒引当金	△ 23	△ 3	19
流動資産計	5,605	5,404	△ 201
有形固定資産	5,817	5,282	△ 535
無形固定資産	43	31	△ 12
投資その他の資産	252	795	543
固定資産計	6,114	6,110	△ 3
繰延資産計	18	8	△ 9
資産合計	11,738	11,522	△ 215

売掛金の減少

▶ ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業の売上高減少による。

たな卸資産の減少

▶ ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業の減少。

流動資産その他の増加

▶ 法人税中間納付還付、NAC譲渡などによる未収入金の増加。

有形固定資産の減少

▶ NDTの固定資産は増加。
▶ NAC譲渡及び設備投資抑制に伴う減少。

投資その他の資産の増加

▶ 繰延税金資産の増加による。

I .09/3期実績－B/S:負債・純資産の状況－

連結

単位:百万円

	08/3 実績	09/3 実績	増減
買掛金	749	231	△ 518
短期借入金	1,406	1,228	△ 178
未払法人税等	210	56	△ 153
賞与引当金	133	111	△ 22
その他	537	420	△ 117
流動負債計	3,037	2,047	△ 989
社債	1,010	1,000	△ 10
長期借入金	808	1,525	716
その他	144	101	△ 42
固定負債計	1,962	2,626	664
負債計	5,000	4,674	△ 325
資本金	1,429	1,429	0
資本剰余金	1,192	1,192	0
利益剰余金	4,017	4,078	60
少数株主持分	100	257	157
その他	△ 1	△ 110	△ 108
純資産計	6,738	6,848	110
負債・純資産合計	11,738	11,522	△ 215

買掛金の減少

▶ ネットシェイプ事業、アッセンブリ事業の売上高減少による。

長期借入金の増加

▶ NDT設立に伴う、工場用地取得、工場建設などによる。

I .09/3期実績－CFの状況－

連結

単位：百万円

	08/3	09/3	増減
営業活動によるCF	1,389	1,033	△ 355
投資活動によるCF	△ 573	△ 632	△ 58
財務活動によるCF	△ 981	395	1,376
現金及び現金同等物の増加額	△ 171	661	833
現金及び現金同等物の期首残高	829	658	△ 171
現金及び現金同等物の期末残高	658	1,320	661
FCF	815	401	△ 413

財務活動によるCFの増加

➢昨年度は、社債償還により大幅に減少。

Ⅱ. 10/3期計画

Ⅱ.10/3期計画-P/L:売上・利益-

単位:百万円

	09/3 上半期実績 08/4-08/9	09/3 下半期実績 08/10-09/3	09/3 通期実績 08/4-09/3	10/3 上半期計画 09/4-09/9	10/3 下半期計画 09/10-10/3	10/3 通期計画 09/4-10/3	伸び率	
単 独	売上高	3,675	2,229	5,904	1,660	2,340	4,000	△ 32.3%
	売上総利益	974	335	1,310	80	460	540	△ 58.8%
	販売管理費	617	514	1,132	480	520	1,000	△ 11.7%
	営業利益	356	△ 179	177	△ 400	△ 60	△ 460	-
	営業外損益	△ 19	△ 68	△ 87	△ 50	△ 50	△ 100	-
	経常利益	337	△ 247	89	△ 450	△ 110	△ 560	-
	当期純利益	63	110	173	△ 270	△ 75	△ 345	-
連 結	売上高	6,254	4,140	10,394	3,100	4,400	7,500	△ 27.8%
	売上総利益	1,368	630	1,999	230	750	980	△ 51.0%
	販売管理費	902	781	1,683	715	755	1,470	△ 12.7%
	営業利益	466	△ 150	315	△ 485	△ 5	△ 490	-
	営業外損益	△ 29	△ 95	△ 124	△ 55	△ 65	△ 120	-
	経常利益	437	△ 246	190	△ 540	△ 70	△ 610	-
	当期純利益	166	38	205	△ 360	△ 40	△ 400	-

* 百万円未満切り捨て。



Ⅱ.10/3期計画一部門別売上高一

連結

単位：百万円

事業	09/3 実績	10/3 計画	伸び率
ネットシェイプ	6,232	4,000	△ 35.8%
アッセンブリ	2,811	2,280	△ 18.9%
フィルタ	1,350	1,220	△ 9.7%
連結計	10,394	7,500	△ 27.8%

各事業とも、上半期は売上が停滞し、下半期より段階的に回復していくものと見込む。

Ⅱ. 10/3期計画-今期の見通しと課題～ネットシェイプ事業(国内)

- 年前半は景況悪化の影響を受けた、自動車生産の停滞を想定。下半期より緩やかに生産が増加することを想定。
- 厳しい経済状況のなか、エコカーの普及及び環境関連製品への投資及び開発進展を見込む。

課題	
✓ 営業	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客情報の収集力の強化 自動車部品メーカーなどの環境関連製品などの開発動向を把握し、将来ニーズを捉えられる体制とする。
✓ 生産	<ul style="list-style-type: none"> ・生産技術の強化 稼働が低下しているなか、生産の抜本的な改革を施し、納期短縮、コストダウンを図る。 ・生産「見える化」の推進 前年に行った「ものづくり改革プロジェクト」の活動を引継ぎ、生産の「見える化」を推進し、納期短縮を図る。
✓ 技術	<ul style="list-style-type: none"> ・開発力の強化 自社ブランド品となるような技術、製品への取組。 研究開発チームの発足

Ⅱ. 10/3期計画-今期の見通しと課題～ネットシェイプ事業(海外)

- ・景況悪化のなか伸び率は鈍化するものの、新興国市場に関しては自動車市場の成長を予想。
 - ・乗用車に比べ、大型車においては、部品生産の精密鍛造化は進展していない状況。
- 今後、コスト競争の激化とともに精密鍛造化の進展を予想。

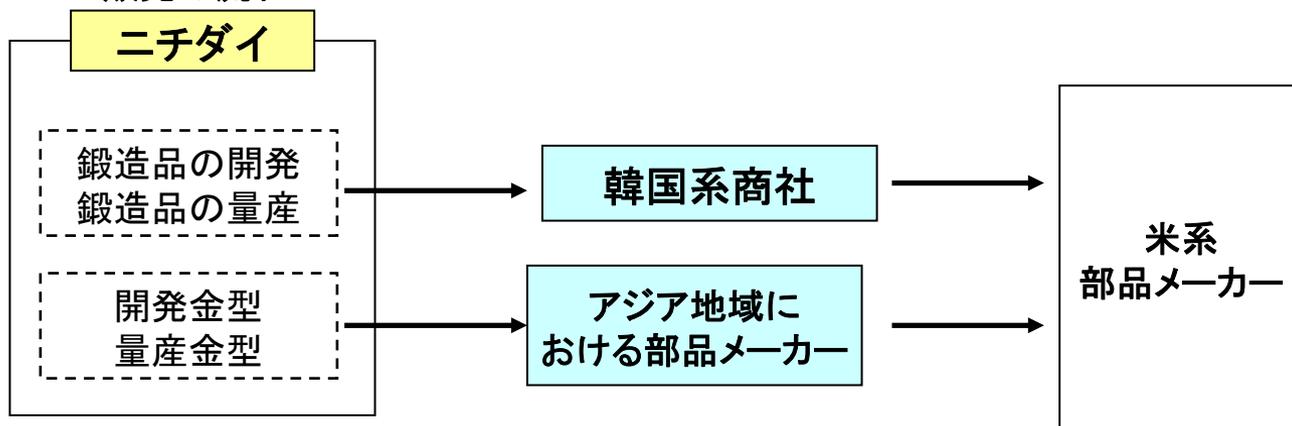
課題	
✓ アジア	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア市場の開拓 NDA(ニチダイアジア)を中心にタイ地域その他、中国、インドまでも含めたアジア市場の開拓を目指す。
✓ 北米	<ul style="list-style-type: none"> ・ND内に特販部門を設置 北米地区米系部品メーカーにおける大型車部品精密鍛造化に向けた対応。

✓ 目的

北米地区の米系部品メーカーにおける、大型車部品生産の精密鍛造化に関わる金型及び精密鍛造品を供給。

特販部門のスキーム

✓ 販売の流れ





Ⅱ．10/3期計画－今期の見通しと課題～アッセンブリ事業－

- ・欧州自動車市場の減退により、ディーゼル自動車の需要の停滞が続く模様。
- ・年後半からのターボチャージャー需要の回復及び売上高増加を見込む。
- ・中長期的なターボ市場の需要増を見越し、タイ工場は今年度中に稼働する予定。

課題

➤NPC(ニチダイプレシジョン)

・原価率の低減

VA・VEを推進するためのプロジェクトチームを発足し、コスト低減を施す。

・新規事業の開拓

次世代製品 ガソリンターボの取組。

➤NDT(ニチダイタイランド)

- ・今年中の本格稼働を目指す。
- ・厳しい経営環境を鑑み、費用最少化による稼働を想定。

Ⅱ．10/3期計画－今期の見通しと課題～フィルタ事業－

- 第2四半期からのフィルターにおける投資環境の回復を見込む。
- 石油掘削用フィルターの需要も、同時期からの回復および生産増を見込む。
- 新需要開拓などにより、通期黒字を目指す。

課題

- **NFC(ニチダイフィルタ)**
新市場・新製品の開拓
 - ・新分野開拓を推進することにより、既存需要の減退をカバー。**焼結炉の多角利用**
 - ・ステンレス以外の新素材加工用途を模索。
- **TSM(タイシンタードメッシュ)**
 - ・世界的な不況の影響により、石油掘削用フィルターの需要も年前半は停滞する厳しい見込。
 - ・第2四半期から生産増。

Ⅱ．10/3期計画－売上原価－

連結

単位：百万円

	09/3 実績	比率	10/3 計画	比率
売上高	10,394	100.0%	7,500	100.0%
材料費	2,746	26.4%	2,128	28.4%
製品仕入	505	4.9%	262	3.5%
外注加工費	1,183	11.4%	882	11.8%
補助材料費	362	3.5%	235	3.1%
人件費	1,998	19.2%	1,739	23.2%
減価償却費	532	5.1%	480	6.4%
在庫増減	△ 349	△ 3.4%	0	0.0%
その他	716	6.9%	794	10.6%
売上原価	8,395	80.8%	6,520	86.9%
売上総利益	1,999	19.2%	980	13.1%

Ⅱ．10/3期計画－販売管理費－

連結

単位：百万円

	09/3 実績	比率	10/3 計画	比率
売上高	10,394	100.0%	7,500	100.0%
荷造・運賃	107	1.0%	75	1.0%
旅費交通費	112	1.1%	107	1.4%
人件費	842	8.1%	746	9.9%
減価償却費	100	1.0%	83	1.1%
賃借料	51	0.5%	51	0.7%
その他	469	4.5%	408	5.4%
販売・管理費	1,683	16.2%	1,470	19.6%



Ⅱ．10/3期計画－設備投資・減価償却費－

連結

単位：百万円

	06/3 実績	07/3 実績	08/3 実績	09/3 実績	10/3 計画
設備投資額	680	581	759	524	277
減価償却費	575	617	625	633	563



Ⅱ. 10/3期計画—配当—

	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
08年3月期	8.00	8.00	16.00
09年3月期	8.00	0.00	8.00
10年3月期(予想)	—	—	—

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料には、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：総務・広報グループ／紺野

Tel. 0774-62-3481

Fax. 0774-62-3469

E-mail: konno@nichidai.co.jp